

SHOEIスピリットをあなたに発信!

SHOEI®  
PREMIUM HELMETS

# SHOEI PRESS

Vol.01



## データと感性に裏づけされた エアロフォルムで、 300km/h域の風をも制する。

製品になるまでクレイモデルの試作はおよそ200。  
風洞実験などのテストも繰り返して生まれた  
エアロエッジスポイラー2。  
SHOEIだけのこだわりのストーリーを、  
圧倒的に進化した最新モデルX-TWELVEの開発陣が語った。

■常識に流されないこだわりが、エアロエッジスポイラーを生んだ。  
自動車が空カブームに沸いた、1980年代。流れるようなフォルムをヘルメットに取り入れたら…。そんな遊び心で描いたスケッチが、我々のスポイラー開発の原点です。当時、ヘルメットは丸いのが常識ですから、もちろんスポイラーという発想なんてあり得ません。でも我々には漠然とした確信

がありました。そこで、クレイモデルを作っては風洞実験室に持ち込んだり、海外のトップデザイナーに試作を依頼してみたり、こつこつと開発を続けていきました。90年代に入り、それまで風洞実験は社外の施設を借りていたのですが、いよいよ社内に風洞実験室が完成、開発のスピードは一気に早まりました。そしてレース専用デバイスの具体的な開発へと受け継がれ、実際のレースなどでさらに磨き上げられた成果が、最新モデルX-TWELVEや前身のX-Elevenのエアロエッジスポイラーを生んだのです。今から思えば、もし80年代、ヘルメットの常識にとらわれていたら、我々のスポイラーはなかったかもしれませんね。

■データと人の感性に磨かれてはじめて、自信のヘルメットができる。スポイラーの開発は、気の長い緻密な作業。ヘルメットのどこに、どんな形状のパーツをつけると理想的な空力になるか。当社の風洞実験室で、データと日々格闘しながらその答えを探していくわけです。デザインをおこし、計測データを反映させたクレイモデルを風洞でチェックして、またやり直して…。



X-TWELVEのクレイモデル

例えば今回のX-TWELVEでは、200ぐらいのクレイモデルを作りました。そしてプロタイプまでこぎつけたら、今度は人間の順番。プロのレーサーや我々自身の感性で、データでは見つけにくい、いろんな挙動の影響や微妙な違和感を修正していきます。SHOEIのプレミアムヘルメットは、こうした数値と人の実感による評価の積み重ねの先にあるのです。

■両サイドの風も操る、X-TWELVEのエアロエッジスポイラー2。

今回採用した、X-TWELVEの特徴的なエアロエッジスポイラー2は、前身のX-Elevenから大きく進化しています。後頭部から両サイドに優美に回り込むようなキャラクターラインを描くこのスポイラー形状は、もちろんデザイン性を優先したものではありません。ヘルメットの上面を後方へ抜けていく空気の流れだけでなく、側面の空気の流れもしっかりとコントロールします。ですから、高い直進安定性はもちろんですが、ブレーキングで身体を起こしたり、後方確認で上体を一瞬ひねるような時でも、安定した走りのフィーリングを実感して頂けると思います。

■サーキットと公道で発揮される、エアロエッジスポイラー2の威力。

ライダーが走行時に受ける空気抵抗というのは、速度の二乗に比例します。例えば高速道路を100km/hで走ると一般道を50km/hで走る場合の4倍。

300km/hの高速で競い合うサーキットともなると、プロのレーサーたちを襲う空気抵抗は実に36倍と圧倒的です。しかも彼らは、この高速走行からブレーキング時には体を起こしてカウルから身を乗り出すのですから、想像を絶します。そんなレーサー

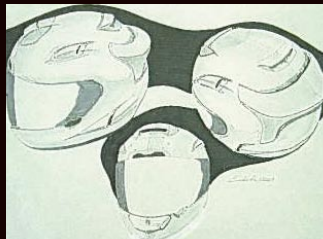


サーキットでの実証試験

たちが、首への負荷を抑えて、安定した姿勢を保ちやすいと評価してくれたのが、エアロエッジスポイラー2です。もちろん公道でも、高速道路をロングツーリングした時の肉体的、精神的な疲労感はかなり違うはずですし、長く走れば走るほど首への負担の差を体感して頂けると思います。エアロエッジスポイラー2は、いざとなれば300km/hの世界にも応え得るような進化した安全性と快適性を、ツーリングにもたらしつけてくれるのです。

■機能や安全性の追求とデザインへのこだわりは、必ず両立できる。

我々のヘルメット開発はいつも機能、つまり安全性や快適性の追求から始まります。一方で、優れたデザイン性へのこだわりも同じぐらい大切だと考えています。スタイリッシュでなければ、お客様がSHOEIのプレミアムヘルメットを持ち、走る喜びにつながらないと信じているからです。時に常識という壁があっても、あきらめずにヘルメットの次の理想を追い続ける。そして常に最高レベルの安全性と最新の機能性を、美しい姿で実現する。SHOEIはこれからも、そんな独自の価値観を貫いた、時代をリードするプレミアムヘルメットづくりにこだわっていきます。ライダーのみならず、ぜひX-TWELVEでその最新の成果を実感してみてください。



X-TWELVEのデザインスケッチ

SHOEI NEW LINE UP!

VFX-DT METAL MULISHA 3

メタル・マリージャ 3

2010年  
2月発売



TC-5

- VFX-DT METAL MULISHA 3製品仕様
- 価格：51,000円(税込み53,550円)
- 規格：JIS規格、SNELL規格(MFJ公認)
- サイズ：XS(53cm)、S(55cm)、M(57cm)、L(59cm)、XL(61cm)
- 構造：AIM+(Advanced Integrated Matrix Plus Multi-Fiber)強靱なガラス繊維と3次元形状とした有機繊維の複合積層構造を基に、高い弾性性能を持つ高性能有機繊維をプラス、軽量でありながらも剛性弾性に優れた高性能なシェル構造。
- 付属品：布袋、マッドガード、バイザー

X-TWELVE KALLIO

カリオ  
(ミカ・カリオ レプリカ)

2010年  
2月発売



TC-1



X-TWELVE VERMEULEN

バーミュレン  
(クリス・バーミュレン レプリカ)

2010年  
3月発売



TC-9



X-TWELVE MARTYR

マーター

2010年  
3月発売



TC-5

- X-TWELVE(グラフィックモデル)製品仕様  
(X-TWELVE KALLIO、X-TWELVE VERMEULEN、X-TWELVE MARTYR)
- 価格：65,000円(税込み68,250円)
- 規格：JIS規格、SNELL M 2010規格(MFJ公認)
- サイズ：S(55~56cm)、M(57~58cm)、L(59~60cm)、XL(61~62cm)
- 構造：AIM+(Advanced Integrated Matrix Plus Multi-Fiber)強靱なガラス繊維と3次元形状とした有機繊維の複合積層構造を基に、高い弾性性能を持つ高性能有機繊維をプラス、軽量でありながらも剛性弾性に優れた高性能なシェル構造。
- 付属品：布袋、プレスガード、チンカーテン、メンテナンスキット、ピンロックシート、No.11ステッカー